

グロリアーナの24

全40口 | 1口90万円 (総額3,600万円)

●提供 **ノーザンファーム** ●生産 ノーザンファーム ●繋養 ノーザンファームYearling



*マジエスティックウォリアー Majestic Warrior 鹿 2005	エービーインディ A. P. Indy 黒鹿 1989	Seattle Slew Weekend Surprise	Bold Reasoning My Charmer Secretariat Lassie Dear
	ドリームシュプリーム Dream Supreme 黒鹿 1997	Seeking the Gold Spinning Round	Mr. Prospector Con Game Dixieland Band Take Heart
	ハーツクライ 鹿 2001	*サンデーサイレンス アイリッシュダンス	Halo Wishing Well *トニービン *ビューバーダンス
	グロリアーナ 鹿 2016	キングカメハメハ ベネンシアドール 鹿 2006	Kingmambo *マンファス Nureyev *フェアリードール Dream Deal (9)

牡
鹿毛

2024.2.28 生

POINT ポイント

重厚感よりも軽快感が漂うシルエットを見ると、現状はフレームの成長が先行しているようです。体力があって運動量が豊富であることも一因ですが、骨格の成長が落ち着けば、胸・肩・トモには筋肉量の増加が見込めるはず。そのような現状でも、放牧地ではかき込むようなフットワークから力強い動きを見せており、完成形を思うと末恐ろしさすら感じます。水準以上の動きに加えて、賢そうな顔つきが示すように普段から扱いやすい気性面も、成長やレースにおいてプラスに作用するでしょう。内に秘めた潜在能力を少しずつ引き出しながら、高いレベルでの完成形を目指していきます。

FAMILY 母系

母の父 ハーツクライは千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1。【BMS：主な産駒】ミュージアムマイル(皐月賞-G1)、エフフォーリア(皐月賞-G1, 有馬記念-G1)、アドマイヤーズム(朝日杯フューチャリティS-G1)、コスタノヴァ(フェブラリース-G1)、タガロア(MRCブルーダイヤモンドS-G1)、ケイデンスコール(マイラーズC-G2)

母 グロリアーナ(16 ハーツクライ) 2勝。産駒
ヴァルキリーバース(22 牝 黒鹿 エピファネイア) 2勝、フリーズ賞(芝2000m)、フローラS-G2 2着、[Ⓢ]
ティルベリー(23 牝 栗 *ドレフォン) 未出走

祖母 ベネンシアドール(06 キングカメハメハ) 不出走。産駒
デニムアンドルビー(牝 ディープインパクト) 3勝、フローラS-G2、ローズS-G2、ジャパンC-G1 2着、宝塚記念-G1 2着、同5着、阪神大賞典-G2 2着、チャレンジC-G3 2着、オークス-G1 3着、秋華賞-G1 4着、エリザベス女王杯-G1 5着、中山牝馬S-G3 5着

ラーゴブルー(牝 ハーツクライ) 入着、南関東(公) 9勝、マリーンC-JPN3、東京シンデレラマイル、しらさぎ賞、JBCレディスクラシック-JPN1 4着。産駒
オコタンペ(牡 *ニューイヤーズデイ) 2勝、[Ⓢ]

キタノコマンドール(牡 ディープインパクト) 2勝、すみれS-L、皐月賞-G1 5着。種牡馬

ダノンギャラクシー(牡 ディープインパクト) 3勝、本栖湖特別
ヤマノフェアリー(牝 ディープインパクト) 2勝、春菜賞。産駒
ナル(牝 *ノヴェリスト) 2戦。産駒

ワンブランチ(牝 *ハービンジャー) 3勝、かもめ島特別、恵山特別

ヘヴンウィンド(牡 エピファネイア) 1勝、[Ⓢ]

曾祖母 *フェアリードール Fairy Doll (91 Nureyev) 米国産、英1戦。**トゥザヴィクトリー**(最優秀古牡馬、エリザベス女王杯-JPN1)、**サイレントディール**(武蔵野S-G3)、**ビーボジティブ**(クイーン賞-JPN3)の母、**トゥザグローリー**(日経新春杯-G2)、**トゥザワールド**(弥生賞-G2)、**トーセンビクトリー**(中山牝馬S-G3)、**フェアリーボルカ**(中山牝馬S-G3)、**オウケンビリーヴ**(クラスターC-JPN3)の祖母